

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 くらしの基盤
 施策 02 防災・減災対策の充実
 基本事業(取組) 01 市民の防災意識の向上
 主管課： 交通防災課
 関係課：

1 基本事業(取組)の目的

対象(誰、何を対象としているか) 市民	意図(どのような状態にしたいのか) 市民の防災意識を高め、災害時に適切な対応ができるようにします。
------------------------	--

2 基本事業(取組)の成果状況(意図の達成度を図る成果指標とその動向)

防災講演会開催数(防災講演会+防災講話の回数)						(回)	交通防災課
基準値(R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値(R08)	
5.00	1.00	5.00	6.00	13.00	0.00	20.00	
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度比7ポイント増加したが、目標値を下回っている。 (原因) 指標は、毎年1回実施している区長・自主防災組織代表者への守谷市防災講演会と、地域への防災講話(北地区4回・南地区2回・大野地区1回)の他、小学校での防災教育、関係機関への説明会(民児協・聴覚障がい者協会・医療的ケア児個別避難計画説明会)等である。防災講話について積極的に周知を図り、より幅広く地域に根ざした啓発活動を展開する必要がある。					
対前年度	向上						
目標達成度	中						
次年度課題	課題とする						

基準値(R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値(R08)	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
向上指針							
対前年度							
目標達成度							
次年度課題							

基準値(R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値(R08)	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
向上指針							
対前年度							
目標達成度							
次年度課題							

基準値(R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値(R08)	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
向上指針							
対前年度							
目標達成度							
次年度課題							

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 くらしの基盤
 施策 02 防災・減災対策の充実

基本事業(取組) 02 災害時における行政による支援体制の強化

主管課： 交通防災課
 関係課： 管財課、社会福祉課、都市計画課、建設課、学校教育課

1 基本事業(取組)の目的

対象(誰、何を対象としているか) 市民	意図(どのような状態にしたいのか) 支援体制を強化し、災害時の被害が軽減され、避難者が食糧や物資等の支援を受けられるようにします。
------------------------	--

2 基本事業(取組)の成果状況(意図の達成度を図る成果指標とその動向)

災害時応援協定の締結団体数 (団体) 交通防災課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
40.00	45.00	49.00	50.00	50.00	0.00	48.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度新たに締結した団体は無いが、目標値を2団体上回っている。 (原因) 令和6年度は横ばいだが、令和7年度は大型店舗の駐車場を車両避難所として提供を受ける協定や、レンタルによる資機材の提供を受ける協定の締結を予定しており、締結団体数は今後も増える見込である。				
対前年度	横ばい					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

空調施設が整備された避難所施設数 (施設) 交通防災課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
4.00	4.00	11.00	15.00	16.00	0.00	19.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度より1施設増加、目標値を2施設下回っている。 (原因) 全避難所(19ヶ所)設置を目標にしている。停電時にも稼働できる自立型発電機による空調設備の設置を、守谷市立小中学校13校に計画設置している。令和6年度は1校設置(交通防災課:1校)した。令和7年度に残り2校の工事を学校教育課が実施し完了予定である。				
対前年度	向上					
目標達成度	高					
次年度課題	課題としない					

備蓄目標に対する備蓄の割合(食糧、水) (%) 交通防災課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
10.00	10.00	15.00	15.00	15.00	0.00	25.00
向上指針	上がると良い	(状況) 実績は横ばいで、目標値を10ポイント下回っている。 (原因) 備蓄品を保管する場所が不足しており、保存期限が到来したものを入替することが原状である。拠点型の防災備蓄倉庫が建設されないと、目標を達成するのは難しいと考えられる。				
対前年度	横ばい					
目標達成度	低					
次年度課題	課題とする					

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

令和 7年度 基本事業(取組)評価シート (令和 6年度実績評価)

政策 03 くらしの基盤
 施策 02 防災・減災対策の充実

基本事業(取組) 03 避難行動要支援者の避難支援

主管課： 社会福祉課
 関係課： 市民協働推進課、交通防災課、介護福祉課、健幸長寿課

1 基本事業(取組)の目的

<p>対象(誰、何を対象としているか)</p> <p>災害避難時に支援を必要とする市民</p>	<p>意図(どのような状態にしたいのか)</p> <p>避難行動要支援者が安全に避難し、適切な避難生活が送れるよう努める。</p>
---	---

2 基本事業(取組)の成果状況(意図の達成度を図る成果指標とその動向)

避難行動要支援者登録者数 (名) 社会福祉課						
基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
1,819.00	1,903.00	2,207.00	2,223.00	1,849.00	0.00	2,500.00
向上指針	その他	(状況) 令和6年12月時点の避難行動要支援者登録者数は前年度と比較して374名減少している。 (原因) 避難行動要支援者として登録されている者のうち真に支援を必要とする方の調査を令和6年度に実施した。その結果、避難支援等の必要性が低く、避難行動要支援者としての登録を抹消した者が相当数いたため、登録者数の減少となった。制度の周知を図り、避難支援等が必要な方に登録を推進していくとともに、登録者の定期的な精査は今後も必要となる。				
対前年度	低下					
目標達成度	低					
次年度課題	課題とする					

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値 (R02)	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	目標値 (R08)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

